

● 次の各問いに答えなさい。

各5点×20

- ☐ (1) 星がかがやいているように見えるみかけの球のことを何というか。
- ☐ (2) 地球の北極と観測点、南極を結ぶ経線のことを何というか。
- ☐ (3) 観測者と天体を結ぶ線分が地平線となす角のことを何というか。
- ☐ (4) 観測者の真上の点を何というか。
- ☐ (5) 天体が、北と天頂と南を結ぶ半円上を通過したときのことを何というか。
- ☐ (6) 天体が南中したときの高度を何というか。
- ☐ (7) 太陽の1日の動きのことを太陽の何というか。
- ☐ (8) 次の文の にあてはまる言葉をかきなさい。
太陽の日周運動は、地球の による見かけの運動である。
- ☐ (9) 天の北極付近にある星を何というか。
- ☐ (10) 星の1日の動きのことを星の何というか。
- ☐ (11) 次の文の にあてはまる言葉をかきなさい。
星の日周運動は、地球の による見かけの運動である。
- ☐ (12) 次の文の にあてはまる言葉をかきなさい。
緯度が高くなるほど、天体の南中高度は なる。
- ☐ (13) 北の空の星は、北極星を中心に回転している。1時間に約何度回転しているように見えるか。
- ☐ (14) 図1で、観測者から見てAの方向は東西南北のいずれか。
- ☐ (15) 図1で、北極と南極を結んだBの経線を何というか。
- ☐ (16) 図2で、Cの角度は何を表すか。
- ☐ (17) 図2で、Dの方向は東西南北のいずれか。
- ☐ (18) 図2で、Eの線は何を表すか。
- ☐ (19) 図2で、Eの線のほぼ延長線上にある星を何というか。
- ☐ (20) 図2で、観測者のまわりにある、星がかがやいているように見える仮想の球Fを何というか。

